

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	当院でのバンコマイシン耐性腸球菌アウトブレイクに対する感染対策・スクリーニング法の検討
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	臨床検査科・感染対策室 古谷 賢人
研究期間	所属機関長の許可日（2023年6月）～2025年3月31日
対象者	2022年01月01日から2023年01月31日に当院へ入院され、バンコマイシン耐性腸球菌のスクリーニング検査をうけた患者さん。
当該研究の意義・目的	薬剤耐性菌は世界的に問題となっており、バンコマイシン耐性腸球菌（以下VRE）もそのひとつです。2023～2027年の薬剤耐性菌対策アクションプランにもVREが新規に盛り込まれました。当院では2022年にVREアウトブレイクが起りましたが、約10か月という短期間で終息することに成功しました。VREに対する適切な感染対策やスクリーニング法はまだ定まった見解がなく、当院でのアウトブレイク対応を振り返ることで今後のVREに対する感染対策のエビデンス構築への助けとなります。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査し患者さんごとに識別番号を割付け、新たに仮名加工情報を作成いたします。 ① VREの検出歴 ② 患者背景（年齢、性別、医療デバイスの有無、入院歴など） ③ VRE陽性患者に対する抗菌薬使用期間および陰性になるまでの期間
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の間合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 臨床検査科・感染対策室 古谷 賢人 代表 054-247-6111